

地域おこし協力隊通信

いっちょやるばい!!



vol.18

原稿：甘城・岡崎
デザイン：甘城



如月
KISARAGI

移住して来た者から見た筑前町の年越し

當所神社宝くじ祈願大祭

(ちくぜん魅力デザイナー 甘城)

12月23日(土曜・祝日)に當所神社で全国的にも珍しい宝くじ祈願をする「年末祈願大祭」が行われました。参拝者はもとより、置物や食べ物などの出店もあり賑わっていました。巫女さんから祈願章を頂き、拝殿へ上がると祈禱が始まります。神職が参拝者の名前・住所を読み上げていきます。町内の人が多いと思っていました。が、町外・県外の人が多く驚きました。移住後の一年に感謝して、また一年幸せが来るように、宝くじが当たりますようにと願います。「寒いでしょ！食べていかなね」とぜんざいやおにぎりを頂き、身体も心も温まる年越しが出来ました。



▲ 當所神社 拝殿



▲ 縁起物や干支の置物がある様子

大己貴神社へ初詣

(フードイベントマネージャー 岡崎)


新年を迎える30分前に日本最古の神社と言われる大己貴神社へ到着しました。神社のある通りでは、家の軒先に火が灯され、その光景を目の当たりにして到着前から気持ちが高まりました。参拝者が続々と集まり始め、私たち家族も列に並び、迎えた年明け。極寒の澄んだ空気の中、参拝してお神酒を頂きました。願いの書かれたキャンドルが無数に並び、都会では味わえない幻想的なイルミネーションも圧巻で心を奪われました。お守りと福笹を手に入れ、月の光を浴びながら家路を辿り、新年早々に心が洗われたと感じました。



▲ 境内で新年を待つ参拝者



▲ 印象的なキャンドルイルミネーション



■参加条件
筑前町で撮影した写真を Instagram でハッシュタグ「#ちくぜんフォト」をつけて投稿

■応募期間
2017年9月1日(金)～2018年2月28日(水)

■テーマ
筑前町の魅力が伝わる写真
※ 詳細は、ホームページを検索またはQRコード(下段)を読込


筑前町の魅力を Instagram で発信しよう!!

地域おこし協力隊とは?

人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行う。その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。(任期:最長3年間)

筑前町地域おこし協力隊の活動をもっと知りたい方は公式ホームページからチェック!各SNSにもアクセスできます!

筑前町地域おこし協力隊



イチニチクゼン

町内の人からすると何気ない日常。しかし、町外から来た地域おこし協力隊にとっては新発見! 筑前町の良さを見つけるコーナー。



地域おこし協力隊 | 農林資源活用プランナー
takeshi_mori

撮影場所 > 原田織物




以前から博多織の存在はもちろん知っていましたが、筑前町にその工場があることは知りませんでした。先日初めて工場にお邪魔しましたが、帯や小物以外にワイン等のボトルカバーやランプシェードまであることにびっくり。今年は誕生777年の記念の年とのこと。歴史を守り続けていることに感動しました。